

外国語教育メディア学会(LET) 50周年記念全国研究大会

The Japan Association for Language Education and Technology
The 50th Commemorative National Conference



外国語教育とメディアの更なる共生を目指して—
LET50年からの提言

Together and Better: Suggestions from LET 50
for Language Education with Technology

主催：外国語教育メディア学会(LET)

後援：文部科学省、神奈川県教育委員会

横浜市教育委員会

日時：2010年8月3日(火)～8月5日(木)

会場：横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校

〒230-0046 神奈川県横浜市鶴見区小野町 6

<http://let50.j-let.org/>

ご挨拶



50周年記念大会へのご招待

LET 会長、関西大学
竹内 理

President of LET, Kansai University
TAKEUCHI, Osamu

外国語教育学・教育工学の分野において、日本で最も長い歴史を誇る外国語教育メディア学会 (LET) の創設 50 周年を記念する大会が、横浜の地において開催されることになりました。語学ラボラトリー学会 (LLA) の時代から半世紀、様々な大きなイベントを体験し、いよいよ 50 年目の節目を迎えます。

振り返ってみますと、LET の歴史は、まさに日本の外国語教育学の歴史だったと言っても過言ではないでしょう。学会創設 50 周年を記念して発刊される『外国語教育メディア学会 50 年の歩み』（仮題）をひも解いてみても、LL 歴史資料館の展示を見ても、そこには、先輩諸氏の当該分野への並々ならぬ努力と情熱の歴史が感じられます。

歴史を振り返ると同時に、学会は未来を見据えていかねばなりません。新しい時代を担う研究者や実践者たちが集い、これまでに無かった斬新な研究や実践を披露し、その成果を世に問う。発表が終われば、新たなプロジェクトや人間関係が生まれる。そして、世界へ飛び出す。そんな「楽会」としての存在を目指して、今後、我々の「学会」を発展させていきたいものです。

プログラム内容から考えると、この記念大会は、まさにそのような未来を見据えた試みの第一歩として、参加者の心に刻まれるものとなるでしょう。皆さんが、横浜での「楽会」の 3 日間をフルに楽しまれ、次の 50 年の礎となるような様々な企画を十分に体験いただければ、運営関係者一同、これにまさる幸せはありません。

最後になりましたが、本大会を企画・運営するにあたり、関東支部の大会実行委員・会場校関係者各位には、言葉では言い表せないほどのご尽力を賜りました。ここにお礼申し上げます。

さあ、皆さん。真夏の 3 日間、*Stay hungry, Stay foolish* の精神で「楽会」に参加し、楽しみ尽くしましょう！ご来会を心よりお待ちしております。

ご挨拶



記念大会会長、拓殖大学
見上 晃

Conference Chair, Takushoku University
MIKAMI, Akira

今年度の全国大会は関東支部が準備をさせて頂いています。神奈川県にある横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校を会場にLLAからLETまで通算して50年となる、50周年記念全国大会として開催の予定です。

内外の研究者の招聘と、2日目に懇親会およびLET50周年記念パーティーを兼ねてヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルを会場として開催することを大会の目玉として準備しています。

懇親会およびLET50周年記念パーティーでは50年の歴史を振り返りながら設立当時の先生方のご苦勞などを労いたいと思っています。

講演として國吉康夫先生、Stephen Bax先生、Barbara Sawhill先生を、特別対談として茂木健一郎先生、峯松信明先生をお招きする予定です。さらにIALLTメンバーによる招待シンポジウムやLET企画の中野美知子先生を中心とした特別シンポジウムも準備しています。また若手研究者によるシンポジウムも予定しています。

皆様のご参加をお待ちしています。

LET50

スケジュール表

8 月 3 日 (3, August)

※ PS = Presentation Studio, SR = Seminar Room

ワークショップ 1 Workshop I						
	PS 1	PS 2	CALL1	CALL2	CALL3	CALL4
① 9:20~10:40	WS1	WS2	WS3	WS4	WS5	WS6
② 10:50~12:10	WS7	WS8	WS9	WS10	WS11	WS12
各種委員会・支部長連絡会議 (Committee Meetings)						
10:50~11:50	保健講義室	視聴覚室	大会議室	SR(C21)	SR (N21)	SR (N22)
12:10~15:15	理事会 (Board Meeting)			視聴覚室		

賛助会員デモンストレーション (Presentations by Support Vendors)				
12:20~12:50	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場
	SR (C21)	PS1	SR (N21)	SR (N22)

研究発表・実践報告 I (Presentations)					Work shop II	公募シンポジウム (Symposia)			会場 校企 企画
時間/会場	SR (C21)	SR (N21)	SR (N22)	PS 1	情報 教室 2	大会 議室	PS2	情報 教室 1	保健 講義 室
① 13:00~13:30	1-1	2-1	3-1	4-1	WS13 80分	S-1	S-2	S-3	
② 13:35~14:05	1-2	2-2	3-2	4-2					
③ 14:10~14:40	1-3	2-3	3-3	4-3					
④ 14:45~15:15	1-4	2-4	3-4	4-4					

15:45~16:00	開会行事	大ホール (交流棟 1F)
-------------	------	---------------

16:00~18:00	特別講演・対談	大ホール (交流棟 1F)
-------------	---------	---------------

8月4日 (4, August)

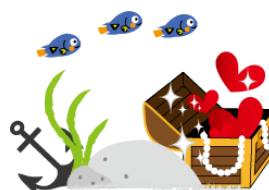
	IALLT 特別講演・招待シンポジウム (IALLT Speech & Symposium)	早稲田 ICT デモンストレーション (Waseda ICT Demonstration)
9:20~11:35	大会議室	情報教室 2

9:20~11:35	研究発表・実践報告 II (Presentations)						
時間/会場	保健講義室	視聴覚室'	SR (C21)	SR (N21)	SR (N22)	PS 1	PS2
① 9:20~ 9:50	5-1	6-1	7-1	8-1	9-1	10-1	11-1
② 9:55~10:25	5-2	6-2	7-2	8-2	9-2	10-2	11-2
③ 10:30~11:00	5-3	6-3	7-3	8-3	9-3	10-3	11-3
④ 11:05~11:35	5-4	6-4	7-4	8-4	9-4	10-4	11-4

ポスターセッション (Poster Presentation)	
10:00~16:00	交流センター (交流棟 1F) (Exchange Center Exchange bldg.1F)
(11:40~12:40)	コアタイム (Core Time)

賛助会員デモンストレーション (Presentations by Support Vendors)				
	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
① 11:40~12:10	SR (C21)	PS1	SR (N21)	SR (N22)
② 12:20~12:50				

11:45~12:15	会場校見学ツアー (5分前に交流棟 1F 受付前集合)
-------------	-----------------------------



13:00~15:15	研究発表・実践報告 (Presentations) / 公募シンポジウム (Symposia) / 特別シンポジウム (Special Symposium)						
時間/会場	保健講義室	SR (C21)	SR (N21)	SR (N22)	PS 1	情報教室 2	大会議室
①13:00~13:30	12-1	13-1	14-1	15-1	16-1	S-4	特別シンポジウム
②13:35~14:05	12-2	13-2	14-2	15-2	16-2		
③14:10~14:40	12-3	13-3	14-3	15-3	16-3		
④14:45~15:15		13-4	14-4	15-4			

15:00-15:40	総会・LET 学会賞授賞式 (General Meeting / LET Award Ceremony) 大ホール (交流棟 1F)						
-------------	--	--	--	--	--	--	--

15:45-16:45	基調講演 1 (Keynote Speech 1) 國吉 康夫 大ホール (交流棟 1F)						
-------------	--	--	--	--	--	--	--

18:00-20:30	懇親会および LET50 周年記念パーティー 50th Anniversary Ceremonial Event ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル 3F パシフィック Yokohama Grand Intercontinental Hotel 3F Pacific						
-------------	---	--	--	--	--	--	--



8 月 5 日 (5, August)

時間/会場	IALLT Workshop / 公募シンポジウム (Symposia)			
	情報教室 1	保健講義室	情報教室 2	大会議室
9:20～11:00	IALLT Workshop	S-5	S-6	S-7

9:20～11:35	研究発表・実践報告IV (Presentations)				
時間/会場	SR (C21)	SR (N21)	SR (N22)	PS 1	PS2
① 9:20～ 9:50	18-1	19-1	20-1	21-1	22-1
② 9:55～10:25	18-2	19-2	20-2	21-2	22-2
③ 10:30～11:00	18-3	19-3	20-3	21-3	22-3
④ 11:05～11:35	18-4	19-4	20--4	21-4	22-4

賛助会員デモンストレーション (Presentations by Support Vendors)				
時間/会場	第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場	第 4 会場
11:40～12:10 12:20～12:50	SR (C21)	PS1	SR (N21)	SR (N22)

11:45～12:15	会場校見学ツアー (5分前に交流棟1F受付前集合)
-------------	---------------------------

13:00～14:15	基調講演 2 (Keynote Speech 2) Stephen Bax 大ホール (交流棟 1 F) Main Hall
-------------	---

14:20～16:20	全体シンポジウム (Plenary Symposium) 竹内 理、他 大ホール (交流棟 1 F) Main Hall
-------------	---

16:20～16:50

閉会行事 (Closing Ceremony)
大ホール (交流棟 1F) Main Hall

受 付

交流棟 1F 交流センター 9:00～

3日間とも同じ時間・場所です。

賛助会員による展示

日程 8月3日 10:30～16:00

8月4日 9:20～16:00

8月5日 9:20～14:00

場所 ハード：交流棟 1F 交流センター
ソフト・図書：学習棟 2F ラウンジ各所

<展示業者一覧>

株式会社成美堂

株式会社アンペール

株式会社金星堂

株式会社内田洋行

パナソニック システムソリューションズ
ジャパン(株)

チエル株式会社

日本ビクター株式会社

カシオ計算機株式会社

国際教育交換協議会 (CIEE) 日本代表部

株式会社ダイエド ジャパン

株式会社マクミランランゲージハウス

株式会社ピアソン・エデュケーション

財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会

株式会社アルク教育社

センゲージラーニング(株)

アップタウン株式会社

株式会社南雲堂

電子システム株式会社

東通産業株式会社

東京ケーブルネットワーク株式会社

BBC ワールドジャパン株式会社

文化学園アカデミックアーカイブセンター

ムーンシュート日本支店

リアルイングリッシュブロードバンド

教育測定研究所 e-Testing 事業部

安川情報システム(株)

株式会社 エル・インターフェース

株式会社パルデザイン

正興ソリューション株式会社

HOYA サービス株式会社

(株)エデュケーショナルネットワーク

G-TELP 日本事務局
株式会社ニュートン

株式会社 VERSION2

8月3日 (3, August)

各種委員会・支部長連絡会議

10:50～11:50

保健講義室 (交流棟 2F)、視聴覚室 (学習棟 S 棟 1F)、大会議室 (学習棟 S 棟 2F)

昼食

12:10～13:00

カフェテリア

* 当日は食堂が営業しています。また弁当の販売も行っています。

理事会

12:10～15:15

視聴覚室 (学習棟 S 棟 1F)

ワークショップ I

9:20～12:10

学習棟 N 棟 2 階各教室

① 9:20～10:40 ② 10:50～12:10

※ ワークショップは事前の登録が必要です。詳細は「大会事務局からのお知らせ」をご参照ください。先着順に受け付けますのでお早めにお申込みください。

第1会場 プレゼンテーションスタジオ 1

- ① **WS-1** 「小学校英語活動の必修化に向けて一学級担任教諭をサポートするために―」
久埜 百合 (中部学院大学)
- ② **WS-2** 「音声を重視する教育者のための、電子黒板の魅力」
田淵 龍二 (ミント音声教育研究所)

第2会場 プレゼンテーションスタジオ 2

- ① **WS-3** 「今、授業作りで考えなくてはいけないこと」 太田 洋 (駒沢女子大学)
- ② **WS-4** 「教科書の活用―英語の授業を活性化する本文の使い方―」
磯田 貴道 (広島大学)

第3会場 CALL 教室 1

- ① **WS-5** 「クラウド・コンピューティングを英語の授業に活かす」
峯 慎一 (明治大学)
- ② **WS-6** 「アメリカの e-Learning から学べること」
峯 慎一 (明治大学)

第4会場 CALL 教室 2

- ① **WS-7** 「デジタルで自作音声問題に挑戦」
淡路 佳昌 (東京学芸大学附属世田谷中学校)
- ② **WS-8** 「SubRip 入門：フリーソフトによる DVD ビデオからの字幕抽出」
岡崎 弘信 (秋田県立大学)

第5会場 CALL 教室 3

- ① **WS-9** 「普通教室の英語授業でも活かせる ICT 活用術 21」
下山 幸成 (東洋学園大学)
- ② **WS-10** 「情報を整理する・引き出す・指導に生かす教育データ分析：Excel 2007
を使った成績処理」
前田 啓朗 (広島大学)

第6会場 CALL 教室 4

- ① **WS-11** 「教科書題材を発展させる—CALL でできる言語活動—」
阿野 幸一 (文教大学)
- ② **WS-12** 「インタラクティブな音読指導 (単語レベルからシャドーイング指導まで)」
鈴木 政浩 (西武文理大学)

賛助会員デモンストレーション

12:20~12:50

- | | | |
|--------|-----------------|------------|
| <第1会場> | セミナールーム (C21) | 学習棟 C 棟 2F |
| <第2会場> | プレゼンテーションスタジオ 1 | 学習棟 N 棟 2F |
| <第3会場> | セミナールーム (N21) | 学習棟 N 棟 2F |
| <第4会場> | セミナールーム (N22) | 学習棟 N 棟 2F |

ワークショップ II 13:00～14:20 学習棟 C 棟 2F

第7会場 情報教室2

① WS-13 「電子黒板を積極活用したインタラクティブな活動展開方法」

岡澤 永一 (暁星小学校)

研究発表・実践報告 I

① 13:00～13:30 ② 13:35～14:05 ③ 14:10～14:40 ④ 14:45～15:15

第1会場 CALL セミナールーム C21 (学習棟 C 棟 2F)

司会：氏木 道人 (関西学院大学)、山本 誠子 (神戸学院大学)

1-1 CALL方式の授業におけるゲーム教材 杉浦 謙介 (東北大学)

1-2 音声動画共有システムの有効性：生きた英語を教室に持ち込むための手段として
茅野 潤一郎 (新潟県立大学)
大湊 佳宏 (長岡工業高等専門学校)
峯島 道夫 (新潟工科大学)

1-3 効果的な e-Learning 授業のためのティーチング・アシスタントの役割とその効果
竹蓋 順子 (大阪大学)
山本 一晴 (大阪大学)

1-4 データベースを用いた例文・問題表示 —教材データの多目的利用と普通教室
CAIの実現に向けて—
神谷 健一 (大阪工業大学)
山内 真理 (千葉商科大学)

第2会場 CALL セミナールーム N21 (学習棟 N 棟 2F)

司会：今井 裕之 (兵庫教育大学)、見上 晃 (拓殖大学)

2-1 医療系学部における eラーニングによる ESP 教育の検証

川越 栄子 (神戸市看護大学)

2-2 動画共有サービス対応 CALL 教材作成支援システムの開発

土肥 充 (千葉大学)
高橋 秀夫 (千葉大学)

2-3 千葉大学英語 Online CALL システムのマルチプラットフォーム化

塩澤 達矢 (千葉大学大学院)
高橋 秀夫 (千葉大学)

2-4 CALL システムを用いた混合型語学学習のベストブレンドを求めて

臼田 悦之 (函館工業高等専門学校)

第 3 会場 CALL セミナールーム N22 (学習棟 N 棟 2F)

司会 : 山本 勝巳 (流通科学大学)、生田 祐子 (文教大学)

3-1

3-2 Learning of spoken English with a new web-based CALL system using speech recognition and popular video clips

木村 哲夫 (新潟青陵大学)

3-3 Customizable Video Playback: Some New Directions

Harold H. Hendricks (Brigham Young University)

3-4 インターネット未導入校への ICT の有効利用法について

Marcel Van Amelsvoort (神奈川県立外語短期大学)

第 4 会場 Vocabulary プレゼンテーションスタジオ 1 (学習棟 N 棟 2F)

司会 : 黄金井健夫 (東洋学園大学)、伊藤 隆 (名古屋学院大学)

4-1 技術文献コーパスからの例文提示を利用した英作文支援ツールの構築と評価

池本 孝徳 (静岡大学)
宮崎 佳典 (静岡大学)
田中 省作 (立命館大学)

4-2 構造を考慮した科学コーパスの特徴語句抽出

小山 由紀江 (名古屋工業大学)
田中 省作 (立命館大学)

4-3 パラレルコーパスを利用した DDL 文法指導と効果の検証

中條 清美 (日本大学)
内堀 朝子 (日本大学)
西垣 知佳子 (千葉大学)

- 4-4 コンパラブルコーパスにおける文類照応の指示詞表現の日英比較：言語別特徴と
学習者傾向
竹井 光子 (広島修道大学)
藤原 美保 (ウィラメット大学)

会場校企画「横浜サイエンスフロンティア高校の授業実践」

横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校教諭 西堀雅明、他

13:00～14:40

保健講義室 (交流棟 2F)

公募シンポジウム I

13:00～14:40

第 1 会場

大会議室 (学習棟 S 棟 2F)

S-1 小学校外国語活動における ICT 教材の意義と効果的な活用法

横川 博一 (神戸大学)

吉田 晴世 (大阪教育大学)

福智 佳代子 (神戸海星女子学院大学)

真崎 克彦 (明石市立二見小学校)

生馬 裕子 (大阪教育大学)

第 2 会場

プレゼンテーションスタジオ 2 (学習棟 N 棟 2F)

S-2 Prospective Language Education with ICT: Latest Technology and New Media
Pathways to Literacy Learning and Creativity for CALL

小張 敬之 (青山学院大学)

木村 みどり (東京女子医科大学)

半田 純子 (サイバー大学)

萱 忠義 (学習院女子大学)

第 3 会場

情報教室 1 (学習棟 S 棟 2F)

S-3 連携から見えてくるオンライン学習の新しい可能性

—LMS ブログ学習スタイル

原島 秀人 (前橋工科大学)

神田 明延 (首都大学東京)

宮添 輝美 (東京電機大学)

佐藤 慎一 (日本福祉大学)



開会行事 15:45~16:00 大ホール (交流棟 1F)

総合司会	奥 聡一郎	(関東学院大学)
会場校挨拶	佐藤 春夫	(横浜市立横浜サイエンスフロンティア 高等学校)
LET 会長挨拶	竹内 理	(関西大学)
実行委員長挨拶	湯舟 英一	(東洋大学)

特別講演・対談 16:00~18:00 大ホール (交流棟 1F)

司会 飛田 ルミ (足利工業大学)

講演 1 「オープンエンドな英語教育に向けて」
茂木 健一郎 (ソニーコンピュータサイエンス研究所)

講演 2 「英語発音の物理現象を眺めていて気づくこと」
峯松 信明 (東京大学)

対談 「脳科学者と音声工学者が考える言葉との出会いとその演出」
茂木 健一郎 × 峯松 信明



8 月 4 日 (4, August)

IALLT 特別講演・招待シンポジウム 9:20～11:35 (大ホール交流棟 1F)

司会 土屋 武久 (武蔵大学)
生田 祐子 (文教大学)

特別講演

“We Have Been Changed for Good: Social Media, Language Teaching and Learning”

Barbara Sawhill (Oberlin College)

IALLT シンポジウム

“The Future of the Language Center”

Barbara Sawhill (IALLT Past President)

Mike Ledgerwood (IALLT President)

Ute Lahaie (IALLT President-Elect)

Peter Liddell (IALLT Former President)

Harold Hendricks (FLEAT IV Host, Brigham Young University)

ICT デモンストレーション 9:20～11:35 情報教室 2 (学習棟 C 棟 2F)

「早稲田大学での ICT 活用実践」

中野 美知子

(早稲田大学・遠隔教育センター所長、
オープン教育センター英語部門長)

永間 広宣 (早稲田大学)

宇野 元太 (株早稲田総研インターナショナル)

Adam Gordon (株早稲田総研インターナショナル)

巨椋 庸子 (株早稲田総研インターナショナル)



研究発表・実践報告 II

① 9:20～9:50 ② 9:55～10:25 ③ 10:30～11:00 ④ 11:05～11:35

第1会場 CALL & Speech 保健講義室（交流棟 2F）

司会：田口 純（筑紫女学園大学）、跡部 智（慶應義塾普通部）

5-1 CALL を利用した長期休暇中英語集中プログラムの実施

与那覇 信恵（文京学院大学）

5-2 九州産業大学における e-learning 課題学習と小テストの変遷

與古光 宏（九州産業大学語学教育研究センター）

5-3 Video Interaction-Based Education (VIBE) at Dartmouth College

Anthony Helm(Dartmouth College)

5-4 映画の DVD の英語字幕を利用して、生きた英会話を利用する実践

北尾 謙治（同志社大学）

第2会場 Web-based learning 視聴覚室（学習棟 S 棟 1F）

司会：佐々木 颯彦（関西学院中学部）、千葉 敦（常磐大学）

6-1 毎授業後に実施する授業評価の集計と分析を容易にする Web システムの開発 — 「技術熟達者モデル」と「反省的实践者モデル」の融合による授業改善

椎名 紀久子（千葉大学）

6-2 Google Analytics を用いたウェブコンテンツの最適化手法に関する一考察

住 政二郎（流通科学大学）

6-3 大学レベルでのブレンディッドラーニング：NetCommons、携帯電話、対面学習

下山 幸成（東洋学園大学）

6-4 ポッドキャスト制作を通じた自律的英語学習者の育成

茅野 潤一郎（新潟県立大学）

第3会場 Web-based learning セミナールーム C21 (学習棟 C 棟 2F)

司会：柳 善和 (名古屋学院大学)、佐藤 明彦 (拓殖大学)

7-1 オリジナル英語学習用ポッドキャストを利用した授業実践

榎田 一路 (広島大学)

7-2 The Results and Problems on a Japanese Language Teaching Practice Utilising a Blog

小玉 博昭 (首都大学東京)

神田 明延 (首都大学東京)

7-3 Podcasting、LMS を活用した学生による英語プレゼンテーションの相互評価

小野 雄一 (小山工業高等専門学校)

7-4 ウェブ上での録音および再生を可能とする Moodle モジュールの開発とシャドーイング練習・評価への応用

熊井 信弘 (学習院大学)

第4会場 Web-based learning セミナールーム N21 (学習棟 N 棟 2F)

司会：水本 篤 (関西大学)、池山 和子 (恵泉女学園大学)

8-1 自動繰り返し機能つき e ラーニングシステムにおける文法シラバスと機能シラバスの融合

田原 博幸 (札幌大学)

尾田 智彦 (札幌大学)

8-2 国際間ヴァーチャル映画討論会におけるブレンディッド・アプローチの効果

新井 弘泰 (桜美林大学大学院)

8-3 教室で仮想空間を利用することによる発言の共有

中西 正樹 (摂南大学)

8-4 LMS を利用したライティング活動の効果

尾関 修治 (名古屋大学)

第5会場 Assessment セミナールーム N22 (学習棟 N 棟 2F)

司会：泉 恵美子 (京都教育大学)、保崎 則雄 (早稲田大学)

9-1 オンラインテストでコミュニケーション能力が測れるのか一口頭試験と比較して

船越 貴美 (神戸学院大学附属高等学校)

9-2 C-test の英語能力測定度の有効性に関する一考察

森永 弘司 (同志社大学)

9-3 試験予約から実施、成績管理を自動化した e テスティングによる文法細目試験の
開発と運用 吉成 雄一郎 (東京電機大学)

9-4 2009 年度春学期の英文法復習テスト補習の概要と文法項目・出題形式別正答率
原田 祐貨 (関東学院大学)
橋本 健広 (関東学院大学)

第 6 会場 Elementary school プレゼンテーションスタジオ 1 (学習棟 N 棟 2F)

司会 : 高橋 幸子 (ノートルダム清心女子大学)、小栗 成子 (中部大学)

10-1 小学校英語活動と中学校英語教育との接続 : 英語力育成に向けての T P R の有効
性と役割 黒川 愛子 (宇治市立西小倉中学校)
鈴木 壽一 (京都外国語大学)

10-2 小学校外国語活動体験と動機づけー活動形態の影響 安達 理恵 (愛知工科大学)

10-3 Strategizing: 新たなストラテジー・トレーニングのフレームワークを模索して
若本 夏美 (同志社女子大学)

10-4 理論と実践の融合を目指す授業実践「英語科教育法」 田中 幸子 (帝京大学)

第 7 会場 Motivation プレゼンテーションスタジオ 2 (学習棟 N 棟 2F)

司会 : 林 日出男 (熊本学園大学)、淡路 佳昌 (東京学芸大学附属世田谷中学校)

11-1 Cooperative Learning: Its Definition and Distinctions

阿川 敏恵 (恵泉女学園大学)

11-2 日本人 EFL 学習者の自主学習を継続させるためには「強制」が必要か? : ニン
テンドーDS を用いた授業実践から

近藤 睦美 (帝塚山学院大学)

石川 保茂 (京都外国語大学)

坂本 季詩雄 (京都外国語大学)

下村 秀則 (京都外国語大学)

クレイグ・スミス (京都外国語大学)

和田 周久 (株式会社 IE インスティテュート)

11-3 Using Web-Based Activities to Motivate Japanese Students to Write in
English 鈴木 夏実 (大妻女子大学)

11-4 奈良工業高等専門学校における TOEIC を手段とした学生への動機付け

金澤 直志 (国立奈良工業高等専門学校)

ポスターセッション 10:00~16:00 交流センター (交流棟 1F)

発表者コアタイム 11:40~12:40

1. Integrative CALL under the influence of globalization

小林 和歌子 (中央大学)

2. 言語材料のデータベース化による英語教育の効率化

水野 純次 (環太平洋大学)

岡崎 弘信 (秋田県立大学)

3. 幼稚園・保育園児のための英語の歌のシラバス

カレイラ松崎 順子 (東京未来大学)

4. Is Phrase Reading an Appropriate Way in Comprehending Difficult Texts?

柳田 恵美子 (常磐大学)

5. リズム指導によるリーディングと脳波の変化

畑 志保美 (福岡教育大学大学院生)

中野 秀子 (九州女子大学)

6. 3D話速曲面からみた 映画俳優のしゃべりと個性 --- 映画データベース
フレーズ解析

田淵 龍二 (ミント音声教育研究所)

7. 英語能力に対する主観的・客観的評価マッピングシステムの開発—CEFR の
自己評価アンケートと TOEIC 得点の分析から—

高橋 幸 (京都大学)

井ノ上 憲司 (長崎大学)

細越 響子 (京都大学)

田地野 彰 (京都大学)

昼 食

11:35～13:00

カフェテリア

賛助会員デモンストレーション

① 11:40～12:10 ② 12:20～12:50

<第1会場>	セミナールーム (C21)	学習棟 C 棟 2F
<第2会場>	プレゼンテーションスタジオ 1	学習棟 N 棟 2F
<第3会場>	セミナールーム (N21)	学習棟 N 棟 2F
<第4会場>	セミナールーム (N22)	学習棟 N 棟 2F

会場校見学ツアー

11:45～12:15

西堀雅明 (横浜サイエンスフロンティア高校)

集合場所: 交流棟 1F ホール前

特別シンポジウム

13:00～14:40

大会議室(学習棟 S 棟 2F)

Asian Collaborations at Waseda University: Cross-Cultural Distance Learning

中野 美知子 (早稲田大学)

Hikyoung Lee (Korea University)

Da-Fu Hung (Southern Taiwan University)



公募シンポジウム II 13:00~14:40 情報教室 2 (学習棟 C 棟 2F)

S-4 小学校英語における指導の内容と方法を考える

～視聴覚教材・機器は、どこまで小学校英語をサポートできるか～

入江 潤 (明星学園小学校)

岡澤 永一 (暁星小学校)

久埜 百合 (中部学院大学)

前田 道代 (神奈川県立外語短期大学)

研究発表・実践報告 III

① 13:00~13:30 ② 13:35~14:05 ③ 14:10~14:40

第 1 会場 CALL & Speech

保健講義室 (交流棟 2F)

司会：住 政二郎 (流通科学大学)

12-1 英語専攻の女子短大生への CALL 授業の実践的研究 下島 義容 (拓殖大学)

南 紀子 (創価女子短期大学)

12-2 日本人英語学習者が困難とする子音音素の一般認識 佐藤 明彦 (拓殖大学)

12-3 語学教室設備の更新コンセプトと教育効果 加藤 鉄生 (中部大学)

尾関 修治 (名古屋大学)

第 2 会場 Speech utterance

セミナールーム C21 (学習棟 C 棟 2F)

司会：野村 和宏 (神戸市外国語大学)

13-1 A general overview of a series of studies on the EFL instruction methods “reading aloud” and “shadowing” utilizing the WBT system: the impact of WBT use

倉本 充子 (広島国際大学)

西田 晴美 (聖母女学院短期大学)

釣井 千恵 (桃山学院大学)

Timothy Hawthorne (広島国際大学)

13-2 Reading-aloud and Repetition Training for Learning to Decode - An Experiment on Japanese EFL Learners 川崎 真理子 (関西学院大学)

13-3 シャドーイングの評価方法：再生率と音響モデルによる評価法は韻律面をどれだけ反映できるのか？ 山内 豊 (東京国際大学)
峯松 信明 (東京大学)
羅 徳安 (東京大学)
川村 明美 (東京国際大学)

第3会場 Speech recognition & analysis セミナールーム N21 (学習棟 N 棟 2F)

司会：石井 和仁(福岡大学)

14-1 多聴が音声単語認知に与える影響 山内 勝弘 (広島大学大学院)

14-2 第二言語でのゲーティング実験における刺激提示方式の影響
天野 修一 (名古屋大学大学院)

14-3 Age of Onset of Reading English from the Perspectives of Affecting Roman Alphabets for Japanese Children with Acoustic Analysis and an Eye Camera
西尾 由里 (茨城大学)
宮本 節子 (兵庫県立大学)

第4会場 Motivation セミナールーム N22 (学習棟 N 棟 2F)

司会：若本 夏美 (同志社女子大学)

15-1 ディクテーション形式による語彙レベルテストの妥当性の検討
今井 由美子 (同志社女子大学)
三根 浩 (同志社女子大学)

15-2 Attitude toward entrance examination and students' beliefs about English learning
大山 万容 (京都大学大学院)

15-3 授業外学習記録活動の有用性－自己調整学習をめざして
藪越 知子 (日本大学)
小山 敏子 (大阪大谷大学)

第5会場 Grammar & Writing プレゼンテーションスタジオ1 (学習棟N棟2F)

司会：與古光 宏 (九州産業大学)

16-1 日本人英語学習者の可算・不可算名詞の習得について—認知言語学に基づく教授法の有効性の検証—

長 加奈子 (北九州市立大学)

川瀬 義清 (西南学院大学)

16-2 英語母語話者との e-mail communication における日本人英語学習者の言語形式への気づき

佐々木 顕彦 (関西学院中学部)

16-3 英語ライティング添削指導のための Moodle 版 ERRMarker の開発

小栗 成子 (中部大学)

第6会場 Vocabulary プレゼンテーションスタジオ2 (学習棟N棟2F)

司会：杉森 直樹 (立命館大学)

17-1 Use of Authentic Videos in and out of the CALL Lab for Developing Practical Vocabulary Skills: Theoretical Considerations

田邊 祐司 (専修大学)

Charles Browne (明治学院大学)

小林 大介 (専修大学大学院生)

17-2 日本人英語学習者の単語境界の認知に関する実験的考察

山本 勝巳 (流通科学大学)

山本 誠子 (神戸学院大学)

Coffee Break 14:40-15:00 リバービューラウンジ・カフェテリア



LET 総会／学会賞授賞式 15:00～15:40 大ホール（交流棟1F）

LET 会長 竹内 理（関西大学）
総合司会 小原 平（東京慈恵会医科大学）

基調講演 15:45～16:45 大ホール（交流棟1F）

「自ら意味を獲得するロボットの構築に向けて」

國吉 康夫（東京大学）
司会 見上 晃（大会会長、拓殖大学）

懇親会及び LET50 周年記念パーティ

ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル, 3F パシフィック
会費：7,000 円（学生 4,000 円）事前払込・交流センターで当日受付

送迎バス 17:00 出発をご利用ください



18:00～20:30

司会 前田 道代（神奈川県立外語短期大学）
Marcel Van Amelsvoort（神奈川県立外語短期大学）

LET 会長挨拶 竹内 理（関西大学）
お祝いの言葉 丹羽 義信（LET 名誉会長）
Mike Ledgerwood (IALLT President)
神保 尚武 (JACET 会長)

アトラクション



8月5日 (5, August)

IALLT 特別ワークショップ

9:20~11:00

情報教室 1(学習棟 C 棟 2F)

"Language Instruction on a Shoestring"

Ute Lahaie (Gardner-Webb University)

※このワークショップは無料です。事前登録は必要ありません。

公募シンポジウム III

9:20~11:00

第1会場

保健講義室 (交流棟 2F)

S-5 日本人英語学習者の言語産出における統語的プライミング効果— 絵描写課題による検討—

籾内 智 (京都精華大学) 泉 恵美子 (京都教育大学)
里井 久輝 (摂南大学) 杉浦 香織 (静岡文化芸術大学)
中西 弘 (神戸大学) 堀 智子 (東京工業高等専門学校)

第2会場

情報教室 2 (学習棟 C 棟 2F)

S-6 多様な大学環境における英語 e ラーニングの効果について— 教材消化率、学習時間、不適切学習発生率に着目して—

青木 信之 (広島市立大学) 鈴木 繁夫 (名古屋大学)
野澤 健 (立命館大学) 竹井 光子 (広島修道大学)
志水 俊広 (九州大学) 渡辺 智恵 (広島市立大学)
能登原 祥之 (比治山大学) 池上 真人 (松山大学)
寺嶋 健史 (松山大学)

第3会場

大会議室 (学習棟 S 棟 2F)

S-7 英語の語彙処理能力測定テストの開発：反応速度で何が分かるか？

野呂 忠司 (愛知学院大学)
島本 たい子 (関西外国語大学)
長谷 尚弥 (関西学院大学)
池村 大一郎 (京都府立朱雀高等学校)

研究発表・実践報告 IV

- ① 9:20～9:50 ② 9:55～10:25 ③ 10:30～11:00 ④ 11:05～11:35

第1会場 Reading セミナールーム C21 (学習棟 C 棟 2F)

司会：島谷 浩 (熊本大学)、木村美由紀 (東京慈恵医科大学)

- 18-1 注釈のマルチメディア化は学習者の心的表象の深化を促進するのか？—空間関係に関するリーディングを通して— 佐藤 健 (東京農工大学)

18-2 Reading comprehension through negotiated meaning

鈴木 広子 (東海大学教育開発研究所)

藤枝 美穂 (京都医療科学大学)

- 18-3 クローズと読解問題解答時の脳内活性化比較—光トポグラフィによる脳内基盤の研究— 竹内 理 (関西大学)

池田 真生子 (関西大学)

水本 篤 (関西大学)

- 18-4 メタ認知活動を取り入れた電子辞書の方略指導 小山 敏子 (大阪大谷大学)
 薮越 知子 日 (日本大学)

第2会場 Elementary school セミナールーム N21 (学習棟 N 棟 2F)

司会：高橋 美由紀 (愛知教育大学)、加賀田 哲也 (大阪教育大学)

- 19-1 外国語を使った数学教育 鍵本 聡 (関西学院大学、コリア国際学園)

- 19-2 初等教育における内容重視の英語活動 —栄養素をテーマにしたプロジェクト型授業— 秋山 道子 (津田塾大学)

- 19-3 漢字教授方を上達するためのスマートボードの教材 Sarah Withee
(Colorado College Information Management, Educational Technology Services)

- 19-4 大学における小学校英語活動指導者養成カリキュラム—理論で何を教えるか— 牧野 眞貴 (近畿大学)

第3会場 Speech utterance セミナールーム N22 (学習棟 N 棟 2F)

司会：竹野 茂 (宮崎公立大学)、岡崎 弘信 (秋田県立大学)

20-1 The effect of a dictation in e-Learning environments 中田 ひとみ (獨協大学)

20-2 デジタル音声ポートフォリオとしてのブログ活用：音読における意識的発音操作力、L2 能力認知の向上
佐藤 浩子 (関西大学大学院生)
山根 繁 (関西大学)

20-3 Transferred Speech Rhythm and Japanese Learners of English

樽井 武 (電気通信大学)

20-4 英語習熟度からみたシャドウイング時の音読データと視線運動データの分析

保崎 則雄 (早稲田大学)
小幡 佳菜絵 (早稲田大学)
菊地 恵美子 (早稲田大学)

第4会場 Speech utterance プレゼンテーションスタジオ 1 (学習棟 N 棟 2F)

司会：山口 高嶺(早稲田大学)、萱 忠義(学習院女子大学)

21-1 英語母語話者・非母語話者による英語の複文および重文の読み上げ時における音声的特徴
生馬 裕子 (大阪教育大学)
平井 愛 (京都精華大学)

21-2 The Apparent Priority of Prosodic Features over Individual Sounds in Second Language Speech Learning
伊庭 緑 (甲南大学)

21-3 A Quantitative Evaluation of the Quality of Text-To-Speech (TTS) Engines: Toward the Application of TTS Technology to TEFL 東 淳一 (流通科学大学)

21-4 スローラーナーのためのリスニングストラテジー

鈴木 久実 (東京都立桐ヶ丘高等学校)

第5会場 Cross-cultural interaction プレゼンテーションスタジオ 2

(学習棟 N 棟 2F)

司会：二宮 正男 (東京都新宿区立落合中学校)、吉成 雄一郎 (東京電機大学)

22-1 言語技術指導の有効性に関する実証研究 植木 美千子 (関西大学大学院)

22-2 小学校外国語活動におけるアクションリサーチ：荒川区での実践から

杉山 明枝（荒川区立峡田小学校）
カレイラ松崎順子（東京未来大学）

22-3 情報リテラシー授業における異文化交流導入のクラス内の協調学習に及ぼす効果
笠見 直子（桜美林大学）

22-4 CMC を用いた異文化交流における言語形式面での学習支援について

荒木 瑞夫（宮崎県立看護大学）
Eric Larson（宮崎県立看護大学）
白坂 佳代（宮崎県立看護大学）

昼 食

11:35～13:00

カフェテリア

賛助会員デモンストレーション

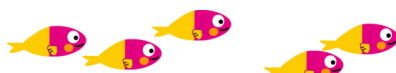
① 11:40～12:10 ② 12:20～12:50

<第1会場>	セミナールーム（C21）	学習棟 C 棟 2F
<第2会場>	プレゼンテーションスタジオ 1	学習棟 N 棟 2F
<第3会場>	セミナールーム（N21）	学習棟 N 棟 2F
<第4会場>	セミナールーム（N22）	学習棟 N 棟 2F

会場校見学ツアー

11:45～12:15

西堀雅明（横浜サイエンスフロンティア高校）
集合場所：交流棟 1F ホール前ホワイエ



基調講演

13:00~14:15

大ホール（交流棟 1 F）

“The normalization of technology in language education”

Stephen Bax (University of Bedfordshire)

司会 森田 彰 (早稲田大学)

全体シンポジウム

14:20-16:20

大ホール（交流棟 1 F）

「若手研究者が語るメディアと外国語教育の新たな共生の姿」

司会 竹内 理 (関西大学)

パネリスト 後藤 一章 (摂南大学)

山田 政寛 (金沢大学)

荒木 瑞夫 (宮崎県立看護大学)

住 政二郎 (流通科学大学)

閉会行事

16:20~16:50

大ホール（交流棟 1 F）

司会 奥 聡一郎 (関東学院大学)

挨拶 尾関 修治 (LET 中部支部支部長 / 名古屋大学)



大会事務局からのお知らせ

1. 受付参加費

- ①大会受付は、開催期間中の3日間、8月3日(火)から8月5日(木)まで、交流棟1F **交流センター**で行います。
- ②LET会員の方は、無料でご参加いただけます。各支部受付で参加登録をし、名札をお受け取りください。
- ③非会員の方は当日受付で、当日会費3,000円(学生当日会費1,500円)を納入し、当日会員用の名札をお受け取りください。当日会員の資格は大会期間中有効です。なお、各支部受付にて入会手続きをおとりいただき、年会費をお支払いいただきますと当日会費は無料となります。
- ④団体会員はお一人のみ会員扱いとなります。お二人目以降の参加につきましては、当日会費を各支部の受付でお支払いください。
- ⑤大会期間中は名札が会員証となります。会場では名札をおつけください。

2. 発表要項

大会期間中、受付にて販売しております。一部2,000円です。

3. **50周年懇親会およびLET50周年記念パーティー**

50周年懇親会およびLET50周年記念パーティーは大会2日目の8月4日(水)午後6時より、みなとみらいにあるヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル3Fパシフィックにて行います。会費は7,000円(学生会費4,000円)です。事前振込による申込と3日、4日の大会受付にて承ります。定員になり次第、受付を終了させていただきますので、お誘い合わせの上、お早めにお申し込みください。

4. 昼食・休憩について

大会期間中は会場校のカフェテリアが営業しております。休憩はカフェテリア、リバーサイドラウンジでおとりください。なお、高校内は全面的に禁煙です。

5. 会場への交通について

会場へはできるだけ公共機関をご利用ください。

6. 出張依頼状

出張依頼状が必要な方は、大会 2 週間前までに大会事務局に文書(封書)でお申し込みください。その際、宛名をお書きいただき、必要な切手を貼った返信用封筒を同封してください。なお、指定の書式がある場合は併せてお送りください。

7. 宿泊

大会事務局では、宿泊の斡旋はしておりませんので、各自でご手配ください。

8. クローク・サービス

本会場ではクロークは最終日 8 月 5 日のみ設置する予定です。

9. インターネット・サービス

高校内ではインターネット接続・無線 LAN のサービスは提供していませんのでご注意ください。各自でご用意ください。

10. HP 等の写真掲載への承諾のお願い

本大会の終了後、発表会場や懇親会および LET50 周年記念パーティーの様子を撮影した写真を大会 HP や会報に掲載する予定です。写真の掲載を希望されない場合は、事前に大会事務局までご連絡ください。ご連絡がない場合は承諾されたものとさせていただきます。

11. ワークショップ参加申し込みについて

- ①ワークショップは 8 月 3 日（火曜日）の 9:20～10:40（80 分）に 6 コース、10:50～12:10（80 分）に 6 コース、13:00-14:20（80 分）に 1 コースがあります。同じ時間帯に重複して申し込むことはできませんのでお気をつけください。
- ②登録には 1 コースにつき、1,000 円の実費が必要になります。申し込みは大会ホームページ(<http://let50.j-let.org/>) から登録し、費用を事前にお振り込みください。
- ③各コースに定員があります。登録開始日と締切日、振込方法などはホームページをご覧ください。参加希望の方はお早めにお申し込みください。
- ④定員に満たないコースは、当日申し込みを受け付けることもありますが、定員に達したコースについては会場に入れませんのでご注意ください。

< **Room 2** > Presentation Studio 2

① **WS-3 Ways to Improve your Teaching**

Hiroshi Ota (Komazawa Women's University)

② **WS-4 Making the most of your textbook: Ways to create engaging activities from a text**

Takamichi Isoda (Hiroshima University)

< **Room 3** > CALL Room1

① **WS-5 How to utilize Cloud Computing in your English lesson**

Shinichi Mine (Meiji University)

② **WS-6 Things you can learn from the U.S. e-learning**

Shinichi Mine (Meiji University)

< **Room 4** > CALL Room2

① **WS-7 First step to digital recording of listening quiz**

Yoshimasa Awaji

(Setagaya junior High School attached to Tokyo Gakugei University)

② **WS-8 Introduction to SubRip: how to extract subtitles from DVDs**

Hironobu Okazaki (Akita Prefectural University)

< **Room 5** > CALL Room3

① **WS-9 21 tips on ICT use in English class**

Yukinari Shimoyama (Toyo Gakuen University)

② **WS-10 Utilizing Excel 2007 in evaluation: Eliciting educationally-valuable information**

Hiroaki Maeda (Hiroshima University)

< **Room 6** > CALL Room 4

① **WS-11 Language activities from textbook contents: Making use of CALL system**

Kouichi Ano (Bunkyo University)

② **WS-12 Interactive read-aloud instruction: from word recognition to shadowing**

Masahiro Suzuki (Bunri University of Hospitality)

Committee Meetings & Chapter Chairs' Meeting 10:50-11:50

Lecture Room of Health Science (Exchange bldg.2F),
Audio-Visual Room (S-wing in Learning Bldg.1F),
Main Conference Room (S-wing in Learning Bldg.2F)

Lunch 12:10–13:00 Cafeteria

There are few restaurants and food stores around the campus. It will be convenient to bring lunch or use cafeteria.

Board Meeting 12:10–13:00 Audio-Visual Room (S-wing at Learning Bldg.1F)

Presentations by Support Vendors 12:10–12:50

< Room 1 >	Seminar room (C21)	(C-wing in Leaning bldg.2F)
< Room 2 >	Presentation Studio2	(N-wing in Leaning bldg. 2F)
< Room 3 >	Seminar room (N21)	(N-wing in Leaning bldg. 2F)
< Room 4 >	Seminar room (N22)	(N-wing in Leaning bldg. 2F)

Workshops II 13:00–14:40 C-wing in Leaning bldg.2F

<Room 7> Computer Room 2

① **WS-13 Introduction of utilizing electronic whiteboards for interactive English activities**

Eiichi Okazawa (Gyosei Elementary School)



Paper Presentations I

1. 13:00~13:30 2. 13:35~14:05 3. 14:10~14:40 4. 14:45~15:15

<Room 1> CALL Seminar room (C21) C-wing at Leaning bldg.2F

Moderators: Osato Shiki (Kwansei Gakuin University)
Seiko Yamamoto (Kobe Gakuin University)

1-1 On Game Materials in CALL-Teaching Kensuke Sugiura (Tohoku University)

1-2 Effectiveness of the audio-video sharing system: as a means of bringing authentic English into classrooms

Junichiro Chino (University of Niigata Prefecture)
Yoshihiro Ominato (Nagaoka National College of Technology)
Michio Mineshima (Niigata Institute of Technology)

1-3 The role of teaching assistants to implement effective e-Learning

Junko Takefuta (Osaka University)
Kazuharu Yamamoto (Osaka University)

1-4 Presentation of Teaching Material using Database Software --Multipurpose Uses of Data and CAI in Ordinary Classroom--

Kenichi Kamiya (Osaka Institute of Technology)
Mari Yamauchi (Chiba University of Commerce)

<Room 2> CALL Seminar room (N21) N-wing at Leaning bldg.2F

Moderators: Hiroyuki Imai (Hyogo University of Teacher Education)
Akira Mikami (Takushoku University)

2-1 ESP Education Through the Use of E-learning Materials in a Medical School

Eiko Kawagoe (Kobe City College of Nursing)

2-2 Developing CALL Materials Using a Video-Sharing Website

Mitsuru Doi (Chiba University)
Hideo Takahashi (Chiba University)

2-3 Multi-platforms Online CALL System for Improving Japanese Students' English Skills

Tatsuya Shiozawa (Chiba University Graduate School)
Hideo Takahashi (Chiba University)

2-4 Exploring the best blending of different language learning environments by using CALL system Yoshiyuki Usuda (Hakodate National College of Technology)

< Room 3 > CALL Seminar room (N22) N-wing at Leaning bldg.2F

Moderators: Katsumi Yamamoto (University of Marketing and Distribution Sciences)
Yuko Ikuta (Bunkyo University)

3-1

3-2 Learning of spoken English with a new web-based CALL system using speech recognition and popular video clips (☆Presented in English)

Tetsuo Kimura (Niigata Seiryu University)

3-3 Customizable Video Playback: Some New Directions (☆Presented in English)

Harold H. Hendricks (Brigham Young University)

3-4 ICT for Teachers in Classes without Computers

Marcel Van Amelsvoort (Kanagawa Prefectural College of Foreign Studies)

< Room 4 > Vocabulary Presentation Studio 1 (N-wing at Leaning bldg.2F)

Moderators: **Takeo Konaganei (Toyo Gakuen University)**
Takashi Ito (Nagoya Gakuin University)

4-1 Development And Evaluation of Web Application Tool Supporting English Composition by Extracting Samples from Scientific Corpora

Takanori Ikemoto (Shizuoka University)
Yoshinori Miyazaki (Shizuoka University)
Shosaku Tanaka (Ritsumeikan University)

4-2 Extraction of Domain-Specific Expressions from Scientific Corpus in View of Syntactic Structures

Yukie Koyama (Nagoya Institute of Technology)
Shosaku Tanaka (Ritsumeikan University)

4-3 Teaching Grammar Basics with Parallel Concordancing and its Evaluation

Kiyomi Chujo (Nihon University)
Asako Uchibori (Nihon University)
Chikako Nishigaki (Chiba University)

4-4 Analyses of Event Anaphoric Demonstratives in a Japanese/English Comparable Corpus: Language and Learner Tendencies

Mitsuko Takei (Hiroshima Shudo University)
Miho Fujiwara (Willamette University)

Presentation by the host school

13 : 00 – 14 : 40

Lecture Room of Health Science (Exchange bldg. 2F)

Proposed Symposia I

13 : 00 ~ 14 : 40

< **Room 1** >

Main Conference room (Learning bldg.2F)

S-1 Significance of ICT materials for foreign language activities in elementary schools and its effective use

Hirokazu Yokokawa (Kobe University)

Haruyo Yoshida (Osaka Kyoiku University)

Kayoko Fukuchi (Kobe Kaisei College)

Katsuhiko Masaki (Futami Elementary School)

Yuko Ikuma (Osaka Kyoiku University)

< **Room 2** >

resentation studio 2 (N-wing at Learning bldg.2F)

S-2 Prospective Language Education with ICT: Latest Technology and New Media Pathways to Literacy Learning and Creativity for CALL (☆Presented in English)

Hiroyuki Obari (Aoyama Gakuin University)

Midori Kimura (Tokyo Women's Medical School)

Junko Handa (Cyber University)

Tadayoshi Kaya (Gakushuin Women's College)

< **Room 3** >

Main Conference Room (S-wing at Learning bldg.2F)

S-3 New Possibilities of Online Learning Emerging from Linkage: LMS Blog and Learning Style

Hideto Harashima (Maebashi Institute of Technology)

Akinobu Kanda (Tokyo Metropolitan University)

Terumi Miyazoe (Tokyo Denki University)

Shin'ichi Sato (Nihon Fukushi University)

Coffee Break

15:15 – 15:45

River-View Lounge & Cafeteria



Opening Ceremony

15:45-16:00

Main Hall (Exchange bldg.1F)

Cordinator: Souichiro Oku (Kanto Gakuin University)

Welcome Address

Haruo Sato (Yokohama City Municipal
Yokohama Science Frontier High School)

Greeting of LET President

Osamu Takeuchi (Kansai University)

Greeting of the chairperson of the steering committee

Eiichi Yubune (Toyo University)

Special Speech & Exclusive Cross Talk

16:00-18:00

Main Hall (Exchange bldg.1F)

Coordinator: Rumi Tobita (Ashikaga Insitute of Techonology)

Speech 1 **“Towards a more open-ended English education”**

Kenichiro Mogi (Sony Computer Science Laboratories, Inc.)

Speech 2 **“What physical observation of English pronunciations tells us”**

Nobuaki Minematsu (University of Tokyo)

Cross Talk **“Some opinions from a neuroscientist and a speech scientist on how students should encounter a new language”**

Kenichiro Mogi × Nobuaki Minematsu



DAY 2 August 4 Wednesday

IALLT Special Speech & Invitational Symposium 9:20-11:35

Main Hall (Exchange bldg. 1 F)

Coordinators: Takehisa Tsuchiya (Musashi University)

Special Speech :

“We Have Been Changed for Good: Social Media, Language Teaching and Learning” (☆Presented in English)

speaker: Barbara Sawhill (Oberlin College)

Invitational Symposium:

“The Future of the Language Center” (☆Presented in English)

Panelists: Barbara Sawhill,

Mike Ledgerwood (IALLT President)

Ute Lahaie (IALLT President-Elect)

Peter Liddell, (Professor Emeritus, University of Victoria)

Harold Hendricks (Brigham Young University)

Special Symposium

9:20 – 11:35 Computer Room (C-wing at Leaning bldg.2F)

Waseda University Special Symposium: ICT-enhanced Teaching Practice at Waseda University

Michiko Nakano (Director, Distance Learning Center and English Division Chair, Open Education Center)

Hironori Nagama (Distance Learning Center, Waseda University)

Genta Uno (Waseda University International Corporation)

Adam Gordon (Waseda University International Corporation)

Yoko Ogura (Waseda University International Corporation)

Paper Presentations II

1. 9:20-9:50

2. 9:55-10:25

3. 10:30-11:00

4. 11:05-11:35

< Room 1 > CALL & Speech Lecture Room of Health Science (Exchange bldg.2F)

Moderators: Jun Taguchi (Chikushi Jogakuen University)
Satoshi Atobe (Keio Futsubu School)

5-1 **Intensive English Courses Using CALL** Nobue Yonaha (Bunkyo Gakuin University)

5-2 **The history of e-learning assignment and mini-test at Kyushu Sangyo University**

Hiroshi Yokomitsu
(Language Education and Research Center Kyushu Sangyo University)

5-3 **Video Interaction-Based Education (VIBE) at Dartmouth College**

(☆Presented in English) Anthony Helm (Dartmouth College)

5-4 **Practicing Natural Conversation Using English Subtitles from Movie DVDs**

Kenji Kitao (Doshisha University)

< Room 2 > Web-based learning Audio-Visual Room (Learning bldg.1F)

Moderators: Akihiko Sasaki (Kwansei Gakuin Junior High School)
Atsushi Chiba (Tokiwa University)

6-1 **Developing the Web-System for Immediate Collection and Analysis of Students'**

Feedback: Towards an integration of Skill Expert Model and Reflective

Practician Model

Kikuko Shiina (Chiba University)

6-2 **Application of Google Analytics for Optimization of Web Contents**

Seijiro Sumi (University of Marketing and Distribution Sciences)

6-3 **Blended Learning at University Level: NetCommons mobile phones and face-to-face learning**

Yukinari Shimoyama (Toyo Gakuen University)

6-4 **Developing autonomous learners of English through producing podcast programs**

Junichiro Chino (University of Niigata Prefecture)

< Room 3 > **Web-based learning** Seminar room (C21) C-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Yoshikazu Yanagi (Nagoya Gakuin University)
Akihiko Sato (Takushoku University)

7-1 Classroom Practice Using Original English Learning Podcasts

Kazumichi Enokida (Hiroshima University)

7-2 The Results and Problems on a Japanese Language Teaching Practice utilising a Blog (☆Presented in English)

Hiroaki Kodama (Graduate School of Tokyo Metropolitan University)
Akinobu Kanda (Tokyo Metropolitan University)

7-3 Peer Evaluation of English Presentation by students with the help of Podcasting and LMS

Yuichi Ono (Oyama National College of Technology)

7-4 Development of a voice recording module for Moodle and its application to shadowing practice

Nobuhiro Kumai (Gakushuin University)

< Room 4 > **Web-based learning** Seminar room (N21) N-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Atsushi Mizumoto (Kansai University)
Kazuko Ikeyama (Keisen University)

8-1 Integration of Grammatical Syllabus and Functional Syllabus on an e-Learning System with Automatic Repetition

Hiroyuki Tahara (Sapporo University)
Tomohiko Oda (Sapporo University)

8-2 The effect of Blended Approach at the International Virtual Movie Discussion

Hiroyasu Arai (Obirin University Graduate School)

8-3 Sharing responses to the questions by using virtual space in a class

Masaki Nakanishi (Setsunan University)

8-4 The Effects of EFL Writing Activities on a Learning Management System

Shuji Ozeki (Nagoya University)

< Room 5 > **Assessment** Seminar room (N22) N-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Emiko Izumi (Kyoto University of Education)
Norio Hozaki (Waseda University)

9-1 How Can Communicative Language Ability Be Measured by Online

Test--Compared to Oral Test

Yoshimi Funakoshi (Kobe Gakuin Senior High School)

9-2 An Examination of the Validity of C-test as a Device Measuring English Language Proficiency

Koji Morinaga (Doshisha University)

9-3 Developing a Fully-automatic e-Testing System for English Grammar

Yuichiro Yoshinari (Tokyo Denki University)

9-4 English Grammar Review Tests in '09 Spring Semester : An Outline of Supplementary Lessons and Percentage of Correct Answers in Each Grammar Item and Question Type

Taoka Harada (Kanto Gakuin University)

Takehiro Hashimoto (Kanto Gakuin University)

< Room 6 > **Elementary school** Presentation Studio1 N-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Sachiko Takahashi (Notre Dame Seishin University)
Seiko Oguri (Chubu University)

10-1 Connection between Elementary School and Junior High School: The Efficiencies and Roles of TPR for Development of Communicative Competence

Aiko Kurokawa (Nishi-Ogura Junior High School)
Junichi Suzuki (Kyoto University of Foreign Studies)

10-2 The Foreign language activities and pupils' motivation in elementary schools: The effect of state of classroom activities

Rie Adachi (Aichi University of Technology)

10-3 Strategizing: Exploring a new theoretical framework of strategy training

Natsumi Wakamoto (Doshisha Women's College of Liberal Arts)

10-4 Combining theory with practice on English teacher training

Sachiko Tanaka (Teikyo University)

< Room 7 > **Motivation** Presentation Studio2 (N-wing at Learning bldg.2F)

Moderators: Hideo Hayashi (Kumamoto Gakuen University),
Yoshimasa Awaji (Setagaya junior High School attached to Tokyo Gakugei University)

11-1 **Cooperative Learning: Its Definition and Distinctions** (☆Presented in English)

Toshie Agawa (Keisen University)

11-2 **Is 'compulsion' necessary for Japanese EFL learners in order to sustain self-study with the use of Nintendo DS?**

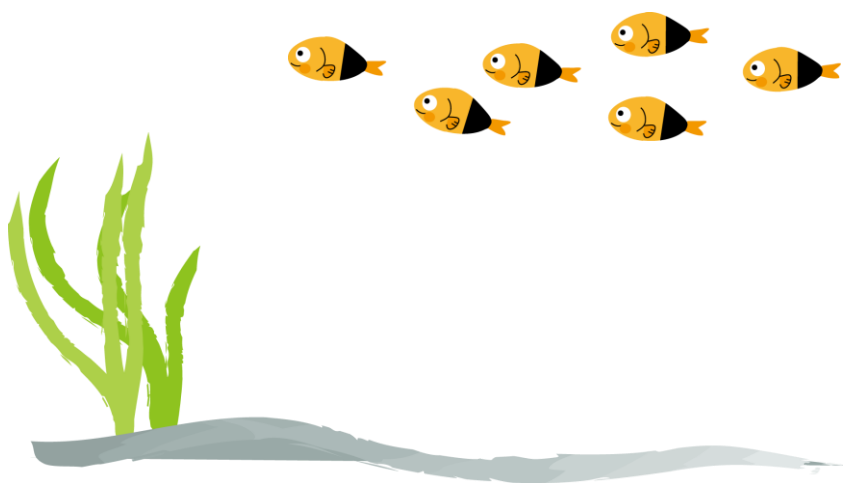
Mutsumi Kondo (Tezukayama Gakuin University)
Yasushige Ishikawa (Kyoto University of Foreign Studies)
Kishio Sakamoto (Kyoto University of Foreign Studies)
Hidenori Shimomura (Kyoto University of Foreign Studies)
Craig Smith (Kyoto University of Foreign Studies)
Noriyoshi Wada (IE Institute Co. Ltd.)

11-3 **Using Web-Based Activities to Motivate Japanese Students to Write in English**

(☆Presented in English) Natsumi Suzuki (Ootsuma Women's University)

11-4 **TOEIC as Instrumental Motivation of Students at Nara National College of Technology**

Naoshi Kanazawa (Nara National College of Technology)



Poster Presentations

10:00–16:00

Exchange Center (Exchange bldg. 1 F)

Core time for group: 11:40–12:40

1. Integrative CALL under the influence of globalization (☆Presented in English)

Wakako Kobayashi (Chuo University)

2. Streamlining English Education by Making Database of Verbal Materials

Junji Mizuno (International Pacific College)
Hironobu Okazaki (Akita Prefectural University)

3. Pre-School English Song Syllabus

Junko Matsuzaki Carreira (Tokyo Future University)

4. Is Phrase Reading an Appropriate Way in Comprehending Difficult Texts?

(☆Presented in English) Emiko Yanagida (Tokiwa University)

5. The Effect of English Rhythm Instruction on Reading: From analysis of Learners' EEG

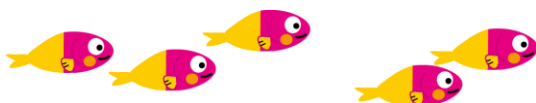
Shihomi Hata (Fukuoka University of Education)
Hideko Nakano (Kyushu Women's University)

6. The Speech Rate Emotion And Impression Of Speaker's Personality In Motion Pictures

Tabuchi Ryuji (Mint Sound Education Group)

7. Development of the Chart System to Merge Subjective and Objective Assessment of English Ability: The Relation between CEFR Self-assessment Scales and TOEIC Scores

Sachi Takahashi (Kyoto University)
Kenji Inoue (Nagasaki University)
Kyoko Hosogoshi (Kyoto University)
Akira Tajino (Nagasaki University)



LUNCH

11:35 - 13:00

Cafeteria

Presentations by Support Vendors

1. 11:40-12:10

2. 12:20-12:50

< Room 1 >	Seminar room (C21)	C-wing Learning bldg.2F
< Room 2 >	Presentation studio 1	N-wing Learning bldg.2F
< Room 3 >	Seminar room (N21)	N-wing Learning bldg.2F
< Room 4 >	Seminar room (N22)	N-wing Learning bldg.2F

The Campus Tour 11:45— 12:15

Guided by Masaaki Nishibori

(Yokohama City Municipal Yokohama Science Frontier High School)

Special Symposium

13:00— 14:40

Main Conference Room

(C-wing at Learning bldg.2F)

Asian Collaborations at Waseda University: Cross-Cultural Distance Learning (☆Presented in English)

Michiko Nakano (Waseda University)

Hikyoung Lee (Korea University)

Da-Fu Hung (Southern Taiwan University)

Proposed Symposia II

13 : 00— 14 : 40

Computer Room 2 (C-wing at Learning bldg.2F)

S-3 Content and Methods for English Education in Elementary Schools: How much

Audio-Visual Material and Equipment to Support English Teaching

Jun Irie(Myoyo Gakuen Elementary School)

Eiichi Okazawa (Gyosei Elementary School)

Yuri Kuno (Chubu Gakuin University)

Michiyo Maeda (Kanagawa Prefectural College of Foreign Studies)

Paper Presentations III

1.13:00~13:30

2.13:35~14:05

3.14:10~14:40

< Room 1 > CALL & Speech Lecture room of Health Science (Exchange bldg.2F)

Moderator: Seiji Sumi (University of Marketing and Distribution Sciences)

12-1 **A Practical Study of CALL Instruction for English Major Students at Women's Junior College**

Yoshikata Shimojima (Takushoku University)

Noriko Minami (Soka Women's College)

12-2 **Common Perception of Problematic Consonant Phonemes for Japanese Learners of English** (☆Presented in English)

Akihiko Sato (Takushoku University)

12-3 **The renewal ideas and the effects of learning equipment in language classrooms**

Tetsuo Kato (Chubu University)

Shuji Ozeki (Nagoya University)

< Room 2 > Speech utterance Seminar room (C21) C-wing at Learning bldg.2F

Moderator: Kazuhiro Nomura (Kobe City University of Foreign Studies)

13-1 **A general overview of a series of studies on the EFL instruction methods "reading aloud" and "shadowing" utilizing the WBT system: the impact of WBT use** (☆Presented in English)

Atsuko Kuramoto (Hiroshima International University)

Harumi Nishida (Seibo Jogakuin Junior College)

Chie Tsurii (Momoyama Gakuin University)

Timothy Hawthorne (Hiroshima International University)

13-2 **Reading-aloud and Repetition Training for Learning to Decode - An Experiment on Japanese EFL Learners** (☆Presented in English)

Mariko Kawasaki (Kwansei Gakuin University)

13-3 **How to Access Shadowing Performance: How Much does Assessing Methods Based on Word Reproduction and Acoustic Models Reflect Prosodic Features of Shadowed Speech by EFL Learners?**

Yutaka Yamauchi (Tokyo International University)

Nobuaki Minematsu (University of Tokyo)
Dean Luo (University of Tokyo)
Akemi Kawamura (Tokyo International University)

< Room 3 > **Speech perception & analysis** Seminar room (N21)

N-wing at Learning bldg.2F

Moderator: Kazuhito Ishii (Fukuoka University)

14-1 The Effects of Extensive Listening on Auditory Word Recognition

Katsuhiko Yamauchi (Hiroshima University Graduate School)

14-2 The effect of presentation formats on the gating experiment in a second language

Shuichi Amano (Nagoya University)

14-3 Age of Onset of Reading English ¶from the Perspectives of Affecting Roman Alphabets ¶for Japanese Children ¶with Acoustic Analysis and an Eye Camera

(☆Presented in English)

Yuri Nishio (Ibaraki University)

Setsuko Miyamoto (University of Hyogo)

< Room 4 > **Motivation** Seminar room (N22) N-wing at Learning bldg.2F

Moderator: Natsumi Wakamoto (Doshisha Women's College of Liberal Arts)

15-1 The Validity of the Vocabulary Levels Dictation Test

Yumiko Imai (Doshisha Women's College of Liberal Arts)

Hiroshi Mine (Doshisha Women's College of Liberal Arts)

15-2 Attitude toward entrance examination and students' beliefs about English learning (☆Presented in English)

Mayo Oyama (Kyoto University)

15-3 The effectiveness of the use of leaning journals on out-of-class EFL learning: Towards a practice of self-regulated learning

Tomoko Yabukoshi (Nihon University)

Toshiko Koyama (Osaka Ohtani University)

< Room 5 > **Grammar & Writing** Presentation studio1 N-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Hiroshi Yokomitsu (Kyushu Sangyo University)

**16-1 Implication of Cognitive Linguistics in Teaching English Countable/
Uncountable Nouns to Japanese Learners**

Kanako Cho (The University of Kitakyushu)
Yoshikiyo Kawase (Seinan Gakuin University)

16-2 Focus on Form in NS-NNS e-mail communication: What promotes noticing?

Akihiko Sasaki (Kwansei Gakuin Junior High School)

**16-3 ERRMarker on Moodle: A Method of Developing Self-correction Strategies for
Independent EFL writers**

Seiko Oguri (Chubu University)

< Room 6 > Vocabulary Presentation studio2 (N-wing at Learning bldg.2F)

Moderators: Naoki Sugiura (Ritsumeikan University)

**17-1 Use of Authentic Videos in and out of the CALL Lab for Developing Practical
Vocabulary Skills: Theoretical Considerations** (☆Presented in English)

Yuji Tanabe (Senshu University)
Charles Browne (Meiji Gakuin University)
Daisuke Kobayashi (Senshu University Graduate School)

**17-2 An experimental consideration on the word segmentation strategy of Japanese
learners of English**

Katsumi Yamamoto (University of Marketing and Distribution Sciences)
Tomoko Yamamoto (Kobe Gakuin University)

Coffee Break 14:40 – 15:00 River-View Lounge & Cafeteria

General Meeting / LET Award Ceremony

15:00 – 15:40

Main Hall (Exchange bldg. 1 F)

President of LET: Osamu Takeuchi (Kansai University)
Cordinator: Osamu Ohara (Jikei University School of Medicine)

Keynote Speech

15:45 – 16:45
Main Hall (Exchange bldg. 1 F)

Speaker: Yasuo Kuniyoshi (University of Tokyo)
Coordinator: Akira Mikami (Takushoku University)

LET 50th Anniversary Ceremonial Event

Yokohama Grand Intercontinental Hotel, 3F Pacific

18:00 – 20:30

Coordinator: Michiyo Maeda

(Kanagawa Prefectural College of Foreign Studies)

Marcel Van Amelsvoort

(Kanagawa Prefectural College of Foreign Studies)

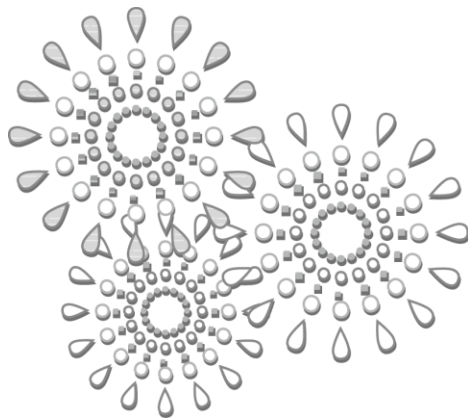
Greeting of the President: Osamu Takeuchi (Kansai University)

Greetings : Mike Ledgerwood (President of IALLT)

Jinbo Hisatake (President of JACET)

Yoshinobu Niwa (President Emeritus of LET)

Attractions



DAY 3 August 5 Thursday

IALLT Special Workshop

9 : 20 – 11 : 00

Computer room 1 (C-wing at Learning bldg.2F)

"Language Instruction on a Shoestring" (☆Presented in English)

Ute Lahaie (Gardner-Webb University)

Proposed Symposia III

9 : 20 – 11 : 00

< **Room 1** >

Lecture room of Health Science (Exchange bldg.2F)

**S-5 Syntactic Priming Effect in Language Production of Japanese EFL Learners --
Investigation Utilizing Picture Description Task -**

Satoshi Yabuuchi (Kyoto Seika University)

Emiko Izumi (Kyoto University of Education)

Hisaki Satoi (Setsunan University)

Kaori Sugiura (Shizuoka University of Art and Culture)

Hiroshi Nakanishi (Kobe University)

Tomoko Hori (Tokyo National College of Technology)

< **Room 2** >

Computer Room 2 (C-wing at Learning bldg.2F)

**S-6 A study of the effect of an English e-learning program at various university
settings**

Nobuyuki Aoki (Hiroshima City University)

Shigeo Suzuki (Nagoya University)

Takeshi Nozawa (Ritsumeikan University)

Mitsuko Takei (Hiroshima Shudo University)

Toshihiro Shimizu (Kyushu University)

Tomoe Watanabe (Hiroshima City University)

Hiroyuki Notohara (Hijiyama University)

Masato Ikegami (Matsuyama University)

Takeshi Terajima (Matsuyama University)

< **Room 3** >

Main Conference Room (S-wing at Learning bldg.2F)

**S-7 Developing a Computer-Based English Lexical Processing Test: What can
reaction time tell us?**

Tadashi Noro (Aichi Gakuin University)

Taiko Shimamoto (Kansai University of Foreign Languages)

Naoya Hase (Kwansei Gakuin University)

Daiichiro Ikemura (Kyoto Prefectural Suiryaku Senior High School)

Paper Presentaion IV

1. 9:20~9:50

2. 9:55~10:25

3. 10:30~11:00

4. 11:05~11:35

< Room 1 > Reading

Seminar room(C21) C-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Hiroshi Shimatani (Kumamoto University)
Miyuki Kimura (Jikei Univeristy)

18-1 **The availability of multimedia-based annotation as an aid to deepen learners' mental representation through EFL reading.**

Takeshi Sato (Tokyo University of Agriculture and Technology)

18-2 **Reading comprehension through negotiated meaning** (☆Presented in English)

Hiroko Suzuki (Research Institute of Educational Development Tokai University)

Miho Fujieda (Kyoto College of Medical Science)

18-3 **Comparison of cerebral activation while answering cloze and multiple-choice questions in EFL: A NIRS study**

Osamu Takeuchi (Kansai University)

Maiko Ikeda (Kansai University)

Atsushi Mizumoto (University of Marketing and Distribution Sciences)

18-4 **Teaching strategies for an effective use of handheld electronic dictionaries: Implementing metacognitive tasks**

Toshiko Koyama (Osaka Ohtani University)

Tomoko Yabukoshi (Nihon University)

< Room 2 > Elementary school Seminar room (N21) N-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Miyuki Takahashi (Aichi University of Education)

Tetsuya Kagata (Osaka Kyoiku University)

19-1 **Teaching Mathematics in Foreign Languages**

Satoshi Kagimoto (Kwansei Gakuin University Korea International School)

19-2 **Content-based Instruction in Elementary School English Education: Project Method with a Nutrient Theme**

Michiko Akiyama (Tsuda College)

19-3 **Using the SmartBoard to improve kanji instruction**

Withee Sarah

(Colorado College Information Management • Educational Technology Services)

19-4 Theoretical Approach to Teacher Training Curriculum for Elementary School English- What should university students learn?-

Masaki Makino (Kinki University)

< Room 3 > Speech utterance Seminar room (N22) N-wing at Learning bldg.2F

Moderators: Shigeru Takeno (Miyazaki Municipal University)
Hironobu Okazaki (Akita Prefectural University)

20-1 The effect of a dictation in e-Learning environments (☆Presented in English)

Hitomi Nakata (Dokkyo University)

20-2 Utilizing blogs as digital voice portfolios: The improvement of students' self-control and perceived L2 competence on their own English reading

Hiroko Sato (Graduate School Kansai University)
Shigeru Yamane (Kansai University)

20-3 Transferred Speech Rhythm and Japanese Learners of English

(☆Presented in English)

Takeshi Tarui (The University of Electro-Communications)

20-4 Analysis of oral reading and eye-tracking data in "shadowing"

Norio Hozaki (Waseda University)
Kanae Obata (Waseda University)
Emiko Kikuchi (Waseda University)

< Room 4 > Speech utterance Presentation Studio1 (N-wing at Learning bldg.2F)

Moderators: Takane Yamaguchi (Waseda University)
Tadayoshi Kaya (Gakushuin Women's College)

21-1 Phonetic Characteristics of English Compound Sentences and Complex Sentences Articulated by Native / Non-native Speakers

Yuko Ikuma (Osaka Kyoiku University)
Ai Hirai (Kyoto Seika University)

21-2 The Apparent Priority of Prosodic Features over Individual Sounds in Second Language Speech Learning (☆Presented in English)

Midori Iba (Konan University)

21-3 A Quantitative Evaluation of the Quality of Text-To-Speech (TTS) Engines:

Toward the Application of TTS Technology to TEFL (☆Presented in English)

Junichi Azuma (University of Marketing and Distribution Sciences)

21-4 Strategies for slow learners in listening comprehension

Kumi Suzuki (Tokyo Metropolitan Kirigaoka High School)

<Room 5> Cross-cultural interaction

Presentation Studio2

(N-wing at Learning bldg.2F)

Moderators: Masao Ninomiya (Ochiai Junior High School in Shinjuku)

Yuichiro Yoshinari (Tokyo Denki University)

22-1 An Empirical Study on the Effectiveness of Language Arts Instruction

Michiko Ueki (Kansai University Graduate School)

22-2 English in the Elementary School Classrooms in Arakawa: Portraits of Action

Research.

Akie Sugiyama (Haketa Elementary School)

Junko Matsuzaki Carreira (Tokyo Future University)

22-3 The Effectiveness of Intercultural Communication in terms of Collaborative

Learning in the class

Naoko Kasami (J. F. Oberlin University)

22-4 Scaffolding the students' learning of the formal aspects of language in the setting of intercultural exchange via CMC

Tamao Araki (Miyazaki Prefectural Nursing University)

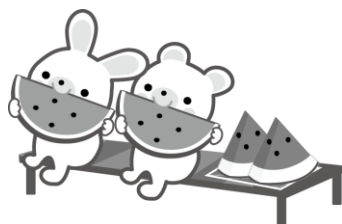
Eric Larson (Miyazaki Prefectural Nursing University)

Kayo Shirasaka (Miyazaki Prefectural Nursing University)

LUNCH

11:35~13:00

Cafeteria



Presentations by Support Vendors

1. 11:40-12:10

2. 12:20-12:50

< Room 1 >	Seminar room (C21)	C-wing Learning bldg.2F
< Room 2 >	Presentation studio 1	N-wing Learning bldg.2F
< Room 3 >	Seminar room (N21)	N-wing Learning bldg.2F
< Room 4 >	Seminar room (N22)	N-wing Learning bldg.2F

The Campus Tour 11:45~12:15

Guided by Masaaki Nishibori

(Yokohama City Municipal Yokohama Science Frontier High School)

Keynote Speech

13:00—14:15

Main Hall (Exchange bldg. 1 F)

“The normalisation of technology in language education”

(☆Presented in English)

Speaker: Stephen Bax (University of Bedfordshire)

Cordinator: Akira Morita (Waseda University)



Plenary Symposium

14:20~16:20

Main Hall
(Exchange bldg..1F)

Together and Better: Voices from Rising Generation for Language Education with Technology

Coordinator: Osamu Takeuchi (Kansai University)

Panelists: Kazuaki Gotou (Setsunan University)

Masahiro Yamada (Kanazawa University)

Tamao Araki (Miyazaki Prefectural Nursing University)

Seijiro Sumi (University of Marketing and Distribution Sciences)

Closing Ceremony

16:20-16:50

Main Hall (Exchange bldg.1F)

Coordinator: Soichiro Oku (Kanto Gakuin University)

Closing Remarks: Shuji Ozeki

(Chair of Chubu Chapter / Nagoya University)



Conference Committee Information

1. Registration and Conference Fee

- (1) The conference registration desk will be in Foyer at Exchange Bldg. 1F from August 3 to 5.
- (2) The conference is free for LET members. Register with your Chapter and receive your name card.
- (3) The conference registration for non-members is ¥3,000 (¥1,500 for students). If LET member registration and the annual membership fee are submitted on site, the conference fee will be waived.
- (4) Only one person is allowed to attend for each group membership. The conference registration fee will apply from the second person.
- (5) Please wear your conference name card throughout the conference.

2. Conference Handbook

The Conference Handbook is available at the registration desk for ¥2,000.

3. LET 50th Anniversary Ceremonial Event

The 50th Anniversary Ceremonial Event will be held on August 4 (Wednesday) at YOKOHAMA GRAND INTERCONTINENTAL HOTEL Pacific 3F. The fee is ¥7,000 (¥4,000 for students). Registration will be accepted on a first-come, first-served basis on the morning of August 4 and 5.

4. Lunch and Lounge

Cafeteria will be open for business during the conference. The lounge on the Cafeteria and Riverside Lounge will be open during the conference. Please refrain from smoking inside the building.

5. Getting to the Venue

Please use public transportations (JR) to get to the venue. Parking lot is not available.

6. Letter of Request for Attendance

For those requiring a letter of request for attendance, please send a written application for this by postal mail to the conference secretariat before July 21, 2010. Please include a self-addressed, stamped return envelope. If a certain form or format is necessary, please include this with your request.

7. Accommodation

Unfortunately, no accommodation service is available through the conference secretariat. Please make your own accommodation arrangements.

8. Cloakroom

There is no cloakroom in the building. Please leave your luggage in coin-operated lockers at Yokohama or Kawasaki stations in advance.

9. The Internet

No Internet service is available. Please prepare to bring your own wireless network in accessing the Internet.

10. Request for permissions to use photos

Photos taken during the conference will be displayed on the conference website or newsletters. Presenters or other participants who are NOT willing to permit the posting of his/her photos on the website or newsletters should notify the conference office in advance. (<http://let50.j-let.org/>)

11. Workshops

Attendance at any workshops on August 3 requires an advance registration. To sign up for a workshop, please visit the conference website (<http://let50.j-let.org>) and send the necessary information. Application for attendance will be accepted on a first-come, first-served basis. The fee is ¥1,000 per workshop. Please pay the fee via direct deposit.

交通アクセス ACCESS

羽田空港からも新幹線新横浜からも 40 分で会場：横浜サイエンスフロンティア高校に到着できます。

★新横浜から

(JR 東日本)横浜線で東神奈川まで 9 分 東神奈川で(JR 東日本)京浜東北線乗り換えで鶴見まで 6 分

★羽田空港から

京急線で横浜まで 24 分 品川まで 15 分 品川から(JR 東日本)京浜東北線鶴見まで 15 分

★横浜から

(JR 東日本)京浜東北線鶴見まで 9 分

★鶴見から

(JR 東日本)鶴見線鶴見小野まで 5 分 駅から徒歩 3 分

鶴見駅から鶴見線鶴見小野駅まで 5 分、駅より徒歩 3 分。改札口をでて左折し、踏切を渡り、つきあたりを右折すると横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校が見えます。左手の交流ホール入口が受付になります。

JR 東日本鶴見駅時刻表 (→鶴見小野)

8	00 06 10 15 20 26 30 35 40 47 54
9	00 06 21 30 45
10	00 20 40
11	00 20 40
12	00 20 40
13	00 20 40
14	00 20 40
15	00 20 40
16	00 20 40 53
17	06 18 25 35 41 46 55
18	03 11 19 26 32 39 48 57

鶴見小野駅時刻表 (→鶴見)

8	02 08 11 18 23 28 33 39 46 53 58
9	11 22 33 50
10	13 32 53
11	12 33 50
12	12 33 50
13	12 33 50
14	12 33 50
15	12 33 52
16	10 24 44 59
17	11 18 27 33 39 47 55
18	03 11 17 25 32 41 47 56



LET50

大会事務局

〒236-8501

神奈川県横浜市金沢区六浦東 1-50-1

関東学院大学工学部 奥研究室内

TEL&FAX : 045-786-7859

<http://let50.j-let.org>